

The Second Stage at GG #30
Guardian Garden

This far land
nakaban expo

2011.5.23(mon)~6.9(thu)

12:00p.m.~7:00p.m. 日曜休館・入場無料

オープニングパーティー 5.23(mon) 6:30p.m.~8:00p.m.

イベント【solo】(live drawing performance)

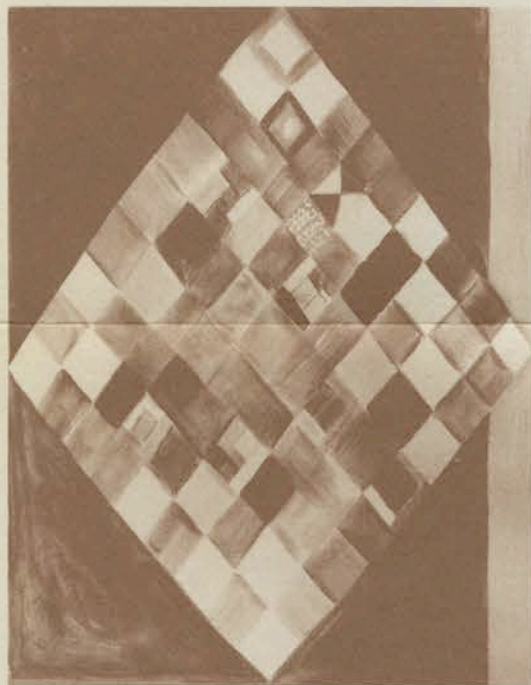
5.27(fri) 7:00p.m.~8:30p.m.

入場無料 ご予約は不要です。お気軽にお越しください。

アトリエにいるような雰囲気の中で、即興で生まれる作品の数々。
会場に流れる音楽とともに楽しみください。



私は何処に立っているのだろうか？ ノートを開き位置を分析してみるのでもいい。けれどあえて旅情の中を漂っている時もある。



The Second Stage at GG #30 This Far Land nakaban expo

Guardian Garden
PRODUCED BY RECRUIT

絵は二つの現実の産物と言えます。

もともと存在する現実と、絵描きがつくりあげた現実と。

その二つがこすれあうと、旅情という香気を発します。

訪れた事がないけど、あるような場所とか。

食べた事がないけど、味を知っているようなフルーツとか。

抽象画の小さなひし形の文様の中にも旅情があると思います。

最終的には一本の線にも旅情有り、かな。

でも本当は旅情というものは、言葉から連想しがちな旅の高揚感や懐かしさとは違い、むしろ、不安でさみしく、冷たいものなのかもしれません。

絵に向かう時、そんな事を考えたりもします。

nakaban

プロフィール

1974年生まれ。画家。絵画を中心に絵本、アニメーションなど多方面で活動中。最近の代表作は映像作品の「Der Meteor」(noble)、絵本の「ころころオレンジのおさんぽ」(イーストプレス)「つきのなみだ」(青柳拓次作)、CDジャケットのアートワーク、Esquire誌挿画等。
<http://www.nakaban.com/>

Filmography

- 2007 三つの箱-poca luce.poco lontano-(MIDI Creative/noble)
- 2008 光を奏てる(宇都宮美術館)
- 2009 Der Meteor(MIDI Creative/noble)

Bibliography

- 2001 field work(トムズボックス)
- 2003 彫刻家チヨブラーン(トムズボックス)
- 2004 64(きりん果)
- 2005 御茶ノ水界限(トムズボックス) habitat(きりん果) ないた赤おに(著:浜田廣介/絵:nakaban、集英社) MY SONG(言水編集室 switch point)
- 2006 リスボアの小さなスケッチ帖(トムズボックス)
- 2007 ネズネズのおまかき(学研)
- 2008 チョロコロトコロんごのくにへ(学研) landscape(chigo/kazam) うみみ詩集(著:まどみらお/絵:nakaban、理論社)
- 2009 ころころオレンジのおさんぽ(イーストプレス) つきのなみだ(著:青柳拓次/絵:nakaban、mille books) 力いっぱいきりぎりす(著:村井康司/絵:nakaban、岩崎書店)
- 2011 drawing block(きりん果)

「The Second Stage at GG」シリーズ

若手表現者を応援しようと1992年から始まった公募展「ひとつは展」は、2008年30回で終了し、'09年には「1_WALL」として新たなスタートを切りました。これまでの「ひとつは展」入選者計566名の中からは、各界で活躍するクリエイターが数多く登場しています。このシリーズは、「ひとつは展」および「1_WALL」の入選者たちのその後の活躍を紹介する展覧会です。

ガーディアン・ガーデン

〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 リクルートGINZA7ビルB1F
TEL 03-5568-8818 <http://rcc.recruit.co.jp/>

